

式辞

木々が芽吹き、柔らかな春風に桜のつぼみがふくらむよき日となりました。

本日、平成23年度佐伯市立本匠幼稚園第6回卒園式を挙行いたしましたところ、高野本匠振興局長様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、大変光栄に存じます。心からお礼申し上げます。

さて、幼稚園の皆さん、ご卒園おめでとうございます。今、一人一人に修了証書を差し上げました。返事の仕方、歩き方、お辞儀の仕方、とても落ち着いていてじょうずにできました。すてきです。立派な1年生になれますね。

今、園長先生は、皆さんがいろんなことをして、なかよく楽しく過ごしていたことを思い出します。砂遊び、一輪車、なわとび、野菜育て、おもちつき、うみたまごやラクテンチへ行ったこと。たくさんあります。とても楽しかったですね。皆さんは、お友だちと遊ぶことで、たくさんのお勉強してきたのです。

4月からはよいよ小学生です。算数や国語などのお勉強が始まります。でも、大丈夫。皆さんなら、きっと楽しく、しっかりと勉強できると思います。皆さんの入学を楽しみに待っています。

それでは、このあと、おうちの方やお客様に少しお話をします。そのまま静かに待っていてください。

保護者の皆様、本日は、お子様のご卒園、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。入園した頃の日々を思い起こしますと、さぞ感慨深いことと思います。本日、子どもたちは幼稚園を巣立っていきます。そして、4月からは本匠小学校に入学します。幼稚園と小学校は隣接しており、各種行事などを通して、よく交流しています。そのため、小学校教職員も児童も、幼稚園の子どもたちとはすでに顔見知りです。どうぞ安心していただきたいと思います。今後も、皆様方とともに、お子様一人一人の個性を大切に、その成長をあたたく見守り、支援していきたいと思っています。

ご来賓の皆様、本日はご多用のところ、ご臨席を賜り、まことにありがとうございます。おかげさまで、本日10名の園児を送り出すことができます。しかし、まだ幼い子どもたちです。今後とも皆様にご指導いただくことも多々あろうかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日、卒園した子どもたちが心豊かにたくましく成長していきますよう祈念し、お祝いのことばとさせていただきます。

平成24年3月16日

佐伯市立本匠幼稚園 園長 中村 齊